お正月のもの

なまえ

書き初め（かきぞめ）とは、新年に初めて文字を書く日本の行事です。

その年の目標やがんばりたいこと、健康・幸福を願う言葉を書き、心を新たに一年のスタートを切る意味があります。

江戸時代（えどじだい）に寺子屋（てらこや）という昔の学校で子どもたちがやっていたこと広まりました。

言葉には「魂」（たましい）が宿ると信じられていることから、願いごとをしながら文字を書きます。

書いた書き初めは、一月の中ごろにある「どんど焼き」で燃やします。火が高く上がれば願いがかなうとも言われています。

問題

書き初めではどんなことを書きますか？

言葉には何が宿るとされていますか？

書き初めは書いたあとにどうすると書かれていますか？



療育の引き出しhttps://ke-sensei-habilitation.com/